

令和2年度 事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

公益社団法人群馬県畜産協会

1 会務

(1) 総会の開催

1) 第77回定時総会

- ア 開催期日 令和2年6月22日(月)
- イ 開催場所 群馬県JAビル10階 第2会議室
- ウ 議事と決議事項
 - 第1号議案 平成31(令和元)年度貸借対照表及び正味財産増減計算書承認の件
 - 第2号議案 令和2年度役員報酬の件
 - 第3号議案 令和2年度会費並びに納入時期の件
 - 第4号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任の件

2) 見なし決議による総会

- ア 決議があったとみなされる日 令和2年7月28日(火)
- イ 決議事項
 - 第1号議案 大塚隆夫氏を監事に選任する件
 - 第2号議案 今井 勉氏を理事に選任する件

(2) 会議の開催

1) 理事会

開催期日	開催場所	決議事項
R02.06.03 第38回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 平成31(令和元)年度事業報告、計算書類等の承認について 第2号議案 第77回定時総会の招集について 第3号議案 第77回定時総会に附議すべき事項について 第4号議案 理事の自己取引の承認について
R02.06.22 第39回	群馬県JAビル 第5会議室	1 役付理事の選定について
R02.07.14 第40回 (決議の省略)		提案1 大塚隆夫氏を監事候補者として選出する件 提案2 今井勉氏を理事候補者として選出する件 提案3 決議の省略により臨時総会を開催する件 提案4 決議の省略による臨時総会の議決事項に関する件 提案5 この決議があったとみなされる日の件
R02.08.11 第41回 (決議の省略)		提案1 唐澤透氏を代表理事として選定する件 提案2 林康夫氏を副会長として選定する件 提案3 この決議があったとみなされる日の件

開催期日	開催場所	決議事項
R02.11.12 第42回	群馬県JAビル 役員会議室	第1号議案 令和2年度変更事業計画及び収支補正予算の承認について 第2号議案 特定費用準備資金等取扱規則の制定について
R03.03.12 第43回	群馬県JAビル 特別会議室	第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算案の承認について 第2号議案 規程の改正について 第3号議案 育児介護休業等に関する規則の改正について 第4号議案 役員報酬規程の改正について

2) 監査会

開催期日	開催場所	内容
R02.05.25	群馬県JAビル 第6会議室	1 平成31(令和元)年度事業報告について 2 平成31(令和元)年度計算書類について

3) 職務執行状況等の報告

期日	報告場所	内容
R02.06.03	群馬県JAビル 役員会議室	1 職務執行状況報告 2 第39回理事会の開催について
R02.11.12	群馬県JAビル 役員会議室	1 職務執行状況について
R03.03.12	群馬県JAビル 特別会議室	1 職務執行状況について 2 正会員の退会について 3 賛助会員の入会について

2 組織

(1) 会員

種別	令和2年度 当初	増加数	減少数	令和2年度 年度末
正会員	52		2	50
特別会員	29			29
賛助会員	4	1		5
計	85	1	2	84

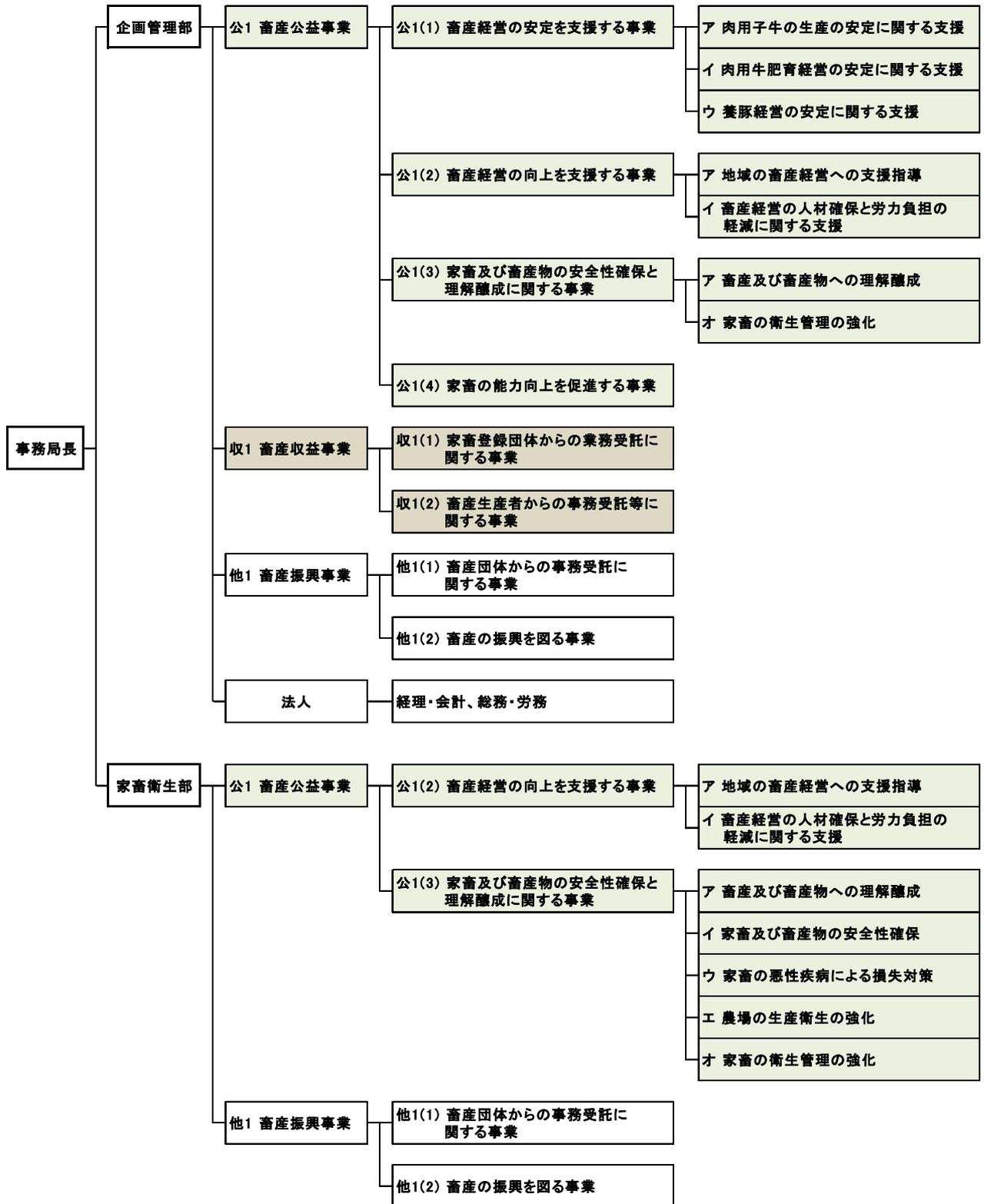
(2) 役職員数 (令和2年度末)

役員			職員			
理事		監事	計	職員*	期間契約 ・嘱託	計
非常勤	常勤					
15	1	3	19	15	12	27

*群馬県農業協同組合中央会からの出向職員1名を含む

(3) 事業・事務局組織体系図

下図のとおり



3 実施事業の実績

(1) 概要

令和2年度においては、公益目的事業80事業、収益等事業14事業の合計94事業を実施しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、家畜共進会や各種イベント、研修会等の中止が相次ぎ、多くの事業で中止、縮小を余儀なくされました。

公益目的事業のうち、畜産経営の安定を図る事業（7事業）においては、コロナ禍の畜産物消費の影響から、肉用牛では黒毛和種を中心に、肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）による交付金の交付が多額となりました。

また、今年度は、肉用子牛の販売価格下落時の飼養頭数の維持を図る奨励金交付についても取り組みました。

畜産経営の向上を図る事業（28事業）においては、経営実績に基づく改善情報の提供、各種調査や畜産特別資金の指導事業を継続的に行ったほか、本会が機械導入事業の県窓口として、クラスター計画に基づく導入申請等へのサポートやアドバイス、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等の調査を行いました。

また、畜産経営における人材確保と労働力の負担軽減を図るため、畜産ICT機器の導入や労働省力化を図る事業の実施、酪農ヘルパー組織の維持や要員確保、第三者経営継承に対する支援、傷病発生時等の酪農ヘルパー利用の相互扶助を図る互助会運営、酪農ヘルパー利用組合相互の情報共有を図る連絡協議会の立ち上げ等を行いました。

このほか、産業動物獣医師として県内に勤務を希望する獣医学生に対し修学資金を貸与したほか、畜産女性経営者を対象とした経営改善や経営管理能力の向上を図る研修会を開催しました。

家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成に関する事業（24事業）では、生産農場における飼養衛生管理の向上や家畜の伝染性疾病の清浄化、疾病の発生予防に向けた自主淘汰支援やワクチン接種費用の負担軽減、家畜伝染病予防法に基づき殺処分された家畜の代替畜の導入費用の互助制度の普及啓発と事務手続き、防疫演習、牛白血病・マイコプラズマ乳房炎等の対策、自衛防疫団体等が実施する予防注射に必要な衛生資材等についての支払事務等を実施しました。

また、豚熱（CSF）への対策として、野生イノシシ経口ワクチンの散布により、広域ワクチンベルトの整備を図る対策協議会の運営、養豚の生産性を阻害する豚繁殖・呼吸障害症候群（PRRS）の発生低減・排除を図るための指導獣医師と連携した検査と指導、種鶏場等の衛生管理向上を図るサルモネラ検査等を実施したほか、馬の飼養衛生管理向上のための研修会等の開催、馬インフルエンザワクチン・馬鼻肺炎ワクチン接種の推進、農場 HACCP、畜産 GAP を推進する事業などを実施しました。

このほか、畜産、地方競馬振興への消費者の理解を促進するために、牧場体験や畜産普及啓発等、イベントにおける広報活動などについて実施を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、一部の事業にあっては、やむなく開催を中止しました。

家畜の能力向上を促進する事業（21事業）では、家畜の改良成果を展示し優れた形質をもつ家畜を讃える共進会の開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、一部の畜種で共進会の開催をやむなく中止しました。さらに、令和2年10月開催予定であった第15回全日本ホルスタイン共進会は、新型コロナウイルス感染症の影響から主催者の判断により中止となりました。

また、和牛については、遺伝子検査によるゲノミック評価を活用し、早期の繁殖雌牛候補牛の能力把握を促進したほか、県内の高等登録牛の増頭促進、中核的担い手の優良繁殖雌牛の増頭奨励金の交付、畜産クラスター計画に基づく和牛の増頭奨励金の交付、育種価評価を解析し産肉能力向上を図る事業などを実施しました。

このほか、乳牛、肉豚、緬山羊、養蜂の各畜種における生産振興に係る各種事業を実施しました。

本会の公益事業の実施を支える収益等事業（14事業）では、和牛、乳牛、豚、山羊の各家畜の血統登録を積極的に推進したほか、県内生産者団体等からの事務を受託して、地域の畜産振興に努めました。

今後も新型コロナウイルス感染症の流行を注視しつつ、既存事業を継続して行うとともに、畜産を取り巻く中長期的な課題や実態を十分に踏まえて、飼養衛生管理、家畜衛生等を強化する事業に積極的に取り組むほか、国際化に対する畜産経営の確立と畜産経営の安定向上、及び安全で良質な畜産物の生産に貢献し、国民生活に不可欠な食料生産の安定的な供給に寄与して参ります。

(2) 事業の実施状況

1) 実施事業内訳

() は補正時の事業数

会計区分		補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
公益目的事業	公1(1)経営安定支援	2 (2)			4 (4)			1 (1)	7 (7)
	公1(2)経営向上支援	8 (8)	1 (1)	1 (1)	9 (9)			9 (9)	28 (28)
	公1(3)安全・理解	6 (6)	6 (6)		3 (3)			9 (9)	24 (24)
	公1(4)能力向上	8 (8)		5 (5)	2 (2)			6 (6)	21 (21)
収益事業等	収1(1)家畜登録					6 (6)			6 (6)
	収1(2)生産者事事務								
	他1(1)団体事務委託						8 (8)		8 (8)
	他1(2)その他事業								
合計		24 (24)	7 (7)	6 (6)	18 (18)	6 (6)	8 (8)	25 (25)	94 (94)

2) 補助元等区別実施事業内訳

() は補正時の事業数

補助元等	補助事業	助成事業	特別事業	受託事業	家畜登録	事務受託	自主事業	計
農林水産省	3 (3)							3 (3)
群馬県	9 (9)							9 (9)
農畜産業振興機構	10 (10)			2 (2)				12 (12)
地方競馬全国協会	1 (1)							1 (1)
畜産登録団体				2 (2)	6 (6)			8 (8)
中央畜産会	1 (1)	6 (6)		7 (7)				14 (14)
その他団体				5 (5)				5 (5)
事務委託先						8 (8)		8 (8)
その他		1 (1)		1 (1)			2 (2)	4 (4)
自己資金			6 (6)	1 (1)			23 (23)	30 (30)
合計	24 (24)	7 (7)	6 (6)	18 (18)	6 (6)	8 (8)	25 (25)	94 (94)

3) 令和2年度 実施事業一覧 (実績)

「新規」は今年度新規に追加された事業

#	事業名		会計区分	区分	種別	補助元
【公益目的事業】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業						
公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業						
01	肉用子牛生産者補給金制度		公1(1)経営安定支援	ア	補助事業	農畜産業振興機構
02	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	新規	公1(1)経営安定支援	ア	補助事業	農畜産業振興機構
03	肉用牛肥育経営安定交付金制度		公1(1)経営安定支援	イ	受託事業	農畜産業振興機構
04	価格安定推進支援事業		公1(1)経営安定支援	イ	自主事業	自己資金
05	肥育牛経営等緊急支援特別対策事業(肥育生産支援)	新規	公1(1)経営安定支援	イ	受託事業	中央畜産会
06	肉豚経営安定交付金制度		公1(1)経営安定支援	ウ	受託事業	農畜産業振興機構
07	肉豚経営安定交付金制度推進事業(生産者事務受託)		公1(1)経営安定支援	ウ	受託事業	自己資金
公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業						
08	地域畜産支援指導等体制強化事業		公1(2)経営向上支援	ア	補助事業	地方競馬全国協会
09	経営流通対策事業(経営指導推進)		公1(2)経営向上支援	ア	補助事業	群馬県
10	畜産特別資金等推進指導事業		公1(2)経営向上支援	ア	補助事業	中央畜産会
11	畜産女性経営者の育成支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	助成事業	中央畜産会
12	畜産クラスター機械導入事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
13	畜産クラスター全国実態調査事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
14	畜産クラスター家畜生産性向上対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
15	酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
16	畜産経営体生産性向上対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
17	畜産関係団体調整機能強化事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	中央畜産会
18	貸付事業指導等事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	その他団体
19	畜産高度化支援リース事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	畜産登録団体
20	鶏卵生産者経営安定対策事業		公1(2)経営向上支援	ア	受託事業	その他団体
21	畜産経営支援指導事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
22	公共牧場活性化支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
23	畜産環境保全支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
24	畜産協会情報提供事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
25	豚枝肉格付分析情報提供事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
26	経営セミナー事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
27	女子力発揮支援事業		公1(2)経営向上支援	ア	自主事業	自己資金
28	獣医師養成確保修学資金貸与事業		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農林水産省
29	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち組合分】		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
30	酪農経営安定化支援ヘルパー事業(酪農経営支援総合対策事業)【うち協会分】		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
31	酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
32	酪農ヘルパー労働環境整備事業		公1(2)経営向上支援	イ	補助事業	農畜産業振興機構
33	酪農ヘルパー事業円滑化支援事業		公1(2)経営向上支援	イ	特別事業	自己資金
34	畜産人材確保育成事業		公1(2)経営向上支援	イ	自主事業	自己資金
35	畜産生産体制支援事業		公1(2)経営向上支援	イ	自主事業	自己資金
公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業						
36	生産振興対策事業(県産鶏卵販売強化)		公1(3)安全・理解	ア	補助事業	群馬県
37	馬事畜産振興推進事業		公1(3)安全・理解	ア	受託事業	その他団体
38	地方競馬支援対策事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金
39	畜産普及啓発推進事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金
40	牧場体験交流事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金
41	群馬の堆肥普及事業		公1(3)安全・理解	ア	自主事業	自己資金

#	事業名		会計区分	区分	種別	補助元
42	牛疾病検査円滑化推進対策事業		公1(3)安全・理解	イ	補助事業	農林水産省
43	牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務		公1(3)安全・理解	イ	受託事業	その他団体
44	家畜防疫互助基金支援事業		公1(3)安全・理解	ウ	補助事業	農畜産業振興機構
45	家畜生産農場衛生対策事業		公1(3)安全・理解	エ	補助事業	農林水産省
46	群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業		公1(3)安全・理解	エ	受託事業	その他
47	群馬県種鶏場等衛生対策事業		公1(3)安全・理解	エ	自主事業	自己資金
48	アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業（繰越実施分）		公1(3)安全・理解	エ	補助事業	農畜産業振興機構
49	生産振興対策事業（優良はちみつ生産）		公1(3)安全・理解	オ	補助事業	群馬県
50	家畜防疫・衛生指導対策事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
51	馬飼養衛生管理特別対策事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
52	馬伝染性疾病防疫推進対策事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
53	育成馬等予防接種推進事業		公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
54	農場飼養衛生管理強化推進事業		公1(3)安全・理解	オ	自主事業	自己資金
55	家畜衛生推進事業		公1(3)安全・理解	オ	自主事業	その他
56	家畜衛生推進事業（公共牧場）		公1(3)安全・理解	オ	自主事業	その他
57	地域豚疾病低減対策強化事業	新規	公1(3)安全・理解	オ	助成事業	中央畜産会
58	野生獣衛生推進体制促進事業	新規	公1(3)安全・理解	オ	助成事業	その他
59	畜産GAP推進事業	新規	公1(3)安全・理解	オ	自主事業	自己資金
	公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業					
60	肉用牛経営安定対策補完事業		公1(4)能力向上		補助事業	農畜産業振興機構
61	生産振興対策事業（家畜登録促進）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
62	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（2）群馬県畜産共進会（乳牛の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
63	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（3）群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
64	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（4）群馬県畜産共進会（肉豚の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
65	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（5）群馬県畜産共進会（山羊の部）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
66	生産振興対策事業（乳牛等改良促進）・（7）全日本ホルスタイン共進会	新規	公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
67	生産振興対策事業（全国和牛能力共進会出品対策）		公1(4)能力向上		補助事業	群馬県
68	和牛全共出品対策事業		公1(4)能力向上		特別事業	自己資金
69	育種価評価活用促進事業		公1(4)能力向上		特別事業	自己資金
70	ゲノミック評価活用推進事業		公1(4)能力向上		特別事業	自己資金
71	家畜共進会運営強化推進事業		公1(4)能力向上		特別事業	自己資金
72	和牛高等登録推進事業		公1(4)能力向上		特別事業	自己資金
73	肉用牛産肉能力平準化促進事業		公1(4)能力向上		受託事業	畜産登録団体
74	乳牛生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
75	和牛生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
76	肉豚生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
77	山羊生産活用支援事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
78	家畜共進会褒賞交付事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
79	農林水産祭参加事業		公1(4)能力向上		自主事業	自己資金
80	生産基盤拡大加速化事業	新規	公1(4)能力向上		受託事業	その他団体
	【収益事業】畜産に関する収益事業					
81	家畜登録事業（和牛）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
82	家畜登録事業（和牛・家畜改良事業団）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
83	家畜登録事業（乳牛・ホルスタイン）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
84	家畜登録事業（乳牛・ジャージー）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
85	家畜登録事業（種豚）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体

#	事業名		会計区分	区分	種別	補助元
86	家畜登録事業（山羊・綿羊）		収1(1)家畜登録		家畜登録	畜産登録団体
	【その他の事業】 畜産の振興を図る事業					
87	群馬県和牛改良組合連絡協議会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
88	群馬県乳牛改良協会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
89	群馬県養豚協会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
90	群馬県養鶏協会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
91	群馬県種鶏ふ卵協会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
92	群馬県養蜂協会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
93	群馬県畜産技術連盟事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先
94	群馬県家畜人工授精師協会事業		他1(1)団体事務委託		事務受託	事務委託先

〔会計区分〕

【公益目的事業】 畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

公1(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の精算の安定に関する支援

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

ウ 養豚経営の安定に関する支援

エ 鶏卵経営の安定に関する支援

公1(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

公1(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 家畜及び畜産物への理解醸成

イ 家畜及び畜産物の安全性の確保

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

エ 農場の生産衛生の強化

オ 家畜の衛生管理の強化

公1(4) 家畜の能力向上を促進する事業

【収益事業】 畜産に関する収益事業

(1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

(2) 畜産生産者からの事務受託等に関する事業

【その他の事業】 畜産の振興を図る事業

(1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

(2) その他事業

(3) 実施事業の内容

【公益目的事業1】

畜産経営の安定向上を支援し安全で良質な畜産物の生産を促進する事業

(1) 畜産経営の安定を支援する事業

ア 肉用子牛の生産の安定に関する支援

01 肉用子牛生産者補給金制度（補助：農畜産業振興機構）

販売又は自家保留された肉用子牛に対し、四半期ごとの平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に差額（補給金分）の全額を、合理化目標価格を下回った場合に差額（積立金分）の9/10を生産者補給金として対象者に交付する制度の事務を実施するとともに、補給金を交付しました。また、肉用子牛生産者補給金制度の運営体制を維持するために必要な事務を実施しました。なお、今年度の発動はありませんでした。

契約戸数：309戸

①基金造成状況

品種区分	契約頭数 ①	生産者 積立金単価 ②	地域基金造成額			合計 ③+④+⑤
			生産者 ③	群馬県 ④	機構 ⑤	
	頭	円/頭	円	円	円	円
黒毛和種	692	1,200	207,600	207,600	415,200	830,400
	2,471	1,600	988,400	988,400	1,976,800	3,953,600
褐毛和種	0	4,600	0	0	0	0
	0	6,000	0	0	0	0
その他肉専用種	0	12,400	0	0	0	0
	2	18,800	9,400	9,400	18,800	37,600
乳用種	178	6,400	284,800	284,800	569,600	1,139,200
	470	6,800	799,000	799,000	1,598,000	3,196,000
交雑種	1,780	2,400	1,068,000	1,068,000	2,136,000	4,272,000
	5,024	3,200	4,019,200	4,019,200	8,038,400	16,076,800
合計	10,617	—	7,376,400	7,376,400	14,752,800	29,505,600

※上段は生産者積立金の旧単価（令和2年1～3月）によるもの

下段は生産者積立金の新単価（令和2年4月から12月）によるもの

②補給金交付状況

品種区分	交付対象		補給金交付額	発動有無
	契約者数	頭数		
黒毛和種				-
褐毛和種				-
その他肉専用種				-
乳用種の品種				-
交雑種				-
計	0	0	0	

02 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業（補助：農畜産業振興機構）

肉用子牛の飼養頭数を維持することを目的として、肉用子牛の全国平均価格が発動基準価格を下回った場合に、経営改善を図る肉用子牛生産者に対して奨励金の交付を行うのに必要な事務を実施するとともに、奨励金を交付しました。

対象戸数 100戸
 対象頭数 1,436頭
 交付頭数 1頭

イ 肉用牛肥育経営の安定に関する支援

03 肉用牛肥育経営安定交付金制度（受託：農畜産業振興機構）

「畜産経営の安定に関する法律」に基づき農畜産業振興機構が実施する、肉用牛肥育経営安定交付金制度において、肉用肥育牛の標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、その差額の9割を補てんする制度について、契約生産者が飼養する肥育牛の個体登録申込み等の事務を行うとともに、交付基準を満たした品種等について交付金を交付しました。なお、交付単価は月ごとに算定され、肉専用種については、地域ごとに、関東圏産肉用牛の9割が出荷される食肉卸売市場の販売価格、及び県内家畜市場の子牛価格等により算定されています。また、今年度は新型コロナウイルス感染症のまん延に伴う標準的販売価格の急激な下落により制度設計上想定されていた交付金額を大きく上回る発動があったため、肉専用種については、生産者負担金で造成している基金が払底したほか、全品種において、生産者負担金の納付猶予による生産者負担金の相殺を行ったため、一部の品種において4分の3相当額の交付金を交付しました。

契約戸数：219戸

①基金造成状況

品種区分		頭数		生産者負担金単価 ②	基金造成額 ①×②
		通常 ①	納付猶予		
肉専用種	6,082	24	6,058	6,000	144,000
交雑種	5,976	32	5,944	17,000	544,000
乳用種	632	5	627	19,000	95,000
計	12,690	61	12,629	42,000	783,000

※事業参加頭数は、23,326頭

② 交付金交付状況

品種区分	交付対象			交付金交付額		
	契約者数 (延べ)	頭数			通常 (4分の4)	納付猶予 (4分の3)
		通常	納付猶予			
肉専用種	688	6058	1,411	966,748,288	133,368,858	833,379,430
交雑種	1,027	5727	5,944	1,188,431,498	751,312,230	437,119,268
乳用種	96	408	627	39,235,050	19,520,652	19,714,398
計	1,811	12,193	7,982	2,194,414,836	904,201,740	1,290,213,096

04 価格安定推進支援事業（自主）

肉用子牛生産者補給金制度、肉用牛肥育経営安定交付金制度等の価格安定事業について円滑な運営を行うため、推進に必要な経費の一部を支払うほか、推進に係る支援を行いました。

対象事業：肉用子牛生産者補給金制度
肉用牛肥育経営安定交付金制度

05 肥育牛経営等緊急支援特別対策事業（肥育生産支援）（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する肥育牛経営等緊急支援特別対策事業において、肉用肥育牛生産者の所得や営業利益を事業実施年度と比較して3%改善することを目的に、経営体質強化を図る肥育経営体に対して出荷頭数に応じて奨励金を交付する事業について、事業の推進に必要な事務を実施するとともに、この事務により、中央畜産会から対象牛に対し奨励金が交付されました。

事業参加戸数：394戸
奨励金交付頭数：17,825頭
奨励金交付額：356,500千円（受託事業のため本会会計上は仮勘定扱い）

ウ 養豚経営の安定に関する支援

06 肉豚経営安定交付金制度（受託：農畜産業振興機構）

「畜産経営の安定に関する法律」に基づき農畜産業振興機構が実施する肉豚経営安定交付金制度において、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉豚の生産者に対し、その差額の9割を交付金として交付する事業について、事業関係者からの事業に係る問合せ等の対応、連絡調整等の事務を実施しました。

事業参加戸数：150戸

07 肉豚経営安定交付金制度推進事業（生産者事務受託）

肉豚経営安定交付金制度の登録生産者からの委託により、販売確認、及び農畜産業振興機構への報告、書類の作成支援や農畜産業振興機構からの照会、問い合わせ対応等の事務を実施しました。

受託戸数：121戸
対象頭数：459,236頭

(2) 畜産経営の向上を支援する事業

ア 地域の畜産経営への支援指導

08 地域畜産支援指導等体制強化事業（補助：地方競馬全国協会）

地方競馬全国協会の補助金を活用し、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や多様なニーズに対応した経営指導、一般消費者の畜産に対する理解醸成のための活動を行うほか馬事振興等、畜産業を振興するための活動を実施しました。

対象事業数：15事業

09 経営流通対策事業（経営指導推進）（補助：群馬県）

畜産経営の経営改善計画、資金利用計画等の作成・達成のための個別支援、畜産経営データベース等の情報化技術を活用した個別・集団支援、畜産経営の高度化に必要な情報の提供や支援、個人経営から企業的経営等の多様なニーズに対応した経営支援等を実施しました。また、消費者等から求められる安全で安心な国産畜産物の生産、資源循環の中心としての畜産の役割を十分に果たす観点から、畜産農家が求める経営技術に有用な情報を提供しました。

[支援回数]

事業等の説明：52回

事業等の確認・実施：9回

資金融資・資金繰り：2回

計画作成・見直し：4回

経営管理・実績検討：50回

生産技術：18回

飼料生産：0回

家畜登録・生産指導：565回

家畜衛生・農場衛生：0回

畜産環境保全：5回

経営調査及び情報提供：1,200回

10 畜産特別資金等推進指導事業（補助：中央畜産会）

借入金の償還に困難が生じている経営に対し、低利、長期で貸付された畜産特別資金借入者の経営改善を促進するために、指導推進協議会の設置、計画達成指導、経営分析による個別指導等を実施しました。

対象戸数：18戸

1 1 畜産女性経営者の育成支援事業（助成：中央畜産会）

畜産経営に参加している女性経営者に対し、経営を改善するための技術向上、及び経営管理能力の向上に資する研修会や、同業者・異業種との情報交流会を開催しました。なお、3回の研修会を開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止から1回の開催となりました。

研修会開催数：1回

1 2 畜産クラスター機械導入事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の機械導入事業において、畜産クラスター計画に基づく取組を行う者が生産コストの低減、畜産物等の高付加価値化、畜産物等の新規需要の創出、及び飼料自給率の向上を通じた畜産経営の収益性の向上等に必要な機械装置を導入、飼料生産組織が飼料自給率の向上、及び経営の高度化に必要な機械装置を導入する場合に、その負担の軽減を図るために行う当該機械装置の導入に必要な費用の一部の補助を行う事業について、参加要望や申請書等の取りまとめ、申請事務や係る助言指導、導入後のフォローアップ、及び事業の推進のための事務等を実施しました。

参加要望機械数 延べ78基

協議会数 延べ15団体

1 3 畜産クラスター全国実態調査事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の全国実態調査事業において、畜産クラスターによる取組の全国的な推進を図るために必要な取組を行う事業について、優良な経営管理技術を有する経営体の経営成果等を調査し、課題解決に取り組む経営情報として情報提供しました。

対象戸数：3戸

1 4 畜産クラスター家畜生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産・酪農収益力強化整備等事業特別対策事業（畜産クラスター事業）の家畜生産性向上対策事業において、家畜の改良増殖目標の達成等のため、家畜の遺伝的能力を最大限に発揮させるための技術指導を行う事業について、家畜生産性に係るデータ収集と生産性向上のためのデータ分析等を行いました。

対象戸数：大家畜経営5戸（うち酪農4戸 肉用牛1戸）

15 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業において、労働負担軽減や省力化や飼養管理技術の高度化を図る機械装置の導入、並びに当該機械装置の導入に伴う一体的な施設整備を行う事業について、応援会議、及び導入を希望する生産者に対し、情報提供、申請指導、申請書類の取り纏め等を実施しました。

応援会議数：1 団体

対象戸数：1 戸

導入機械数：1 基

16 畜産経営体生産性向上対策事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産経営体生産性向上対策事業において、酪農、及び肉用牛経営が飼養管理技術の高度化並びに省力化を図る畜産 ICT 機器等先端技術の活用を支援する事業について、希望する応援会議、及び導入を希望する生産者に対し、情報提供、申請指導、申請書類の取り纏め等を実施しました。

応援会議数：3 団体

対象戸数：3 戸

導入機械数：5 基

17 畜産関係団体調整機能強化事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する畜産関係団体調整機能強化事業において、生産者等からの各種相談に応じるため、役職員を研修会等に参加させ、経営支援、及び経営支援を実施するための団体運営に係る技術、知識等のスキルアップを図りました。

研修会等参加回数：16 回

18 貸付事業指導等事業（受託：畜産近代化リース協会）

畜産近代化リース協会が実施する畜産近代化リース貸付指導等事業において、生産者に貸付けた機械・車両等の保守管理、及び適正な使用に関する指導、及び調査を実施しました。

対象戸数：12 戸

対象機械数：15 基

19 畜産高度化支援リース事業（受託：畜産環境整備機構）

畜産近代化リース協会が実施する畜産高度化支援リース事業で貸し付けたリース物件について、その貸付申請、検収実施、及び指導等を実施しました。

対象件数：1 件

20 鶏卵生産者経営安定対策事業（受託：群馬県養鶏協会）

日本養鶏協会が実施する鶏卵生産者経営安定対策事業において、卵価下落時に鶏卵生産者に価格差補てん交付金を交付する事業について、群馬県養鶏協会会員以外の採卵鶏飼養者を対象に、鶏卵生産者経営安定対策事業の報告書類、生産者積立の状況管理、羽数確認の現地調査等の事務等を実施しました。

対象農場数：17農場

21 畜産経営支援指導事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産経営の向上を図るため、畜産農家やJAなどの関係機関を対象に、経営支援、情報提供、資金計画作成および計画達成のための指導や助言等を実施しました。

経営支援件数：705回

22 公共牧場活性化支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

公共家畜育成牧場の利用促進と家畜育成牧場の管理運営に関する活性化のため、職員、及び関係者を対象に、管理技術等に関する研修会を開催しました。

研修会開催数：1回

23 畜産環境保全支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

堆肥や副資材を生産し提供を希望する畜産農家の情報を堆肥流通データベースとして登録し、本会ホームページに掲載して利用希望者とのマッチングを行いました。また、畜産環境保全に必要な知識のかん養を図るため、家畜糞尿の適切な処理を推進する堆肥活用に係る研修会を開催する計画でしたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

24 畜産協会情報提供事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産農家に有用な情報等を収集し、生産者、関係団体等に対し情報誌として配布するとともに、本会ホームページ等を活用し、生産者・関係団体、消費者等に対し本会、及び畜産に関連する情報の提供を実施しました。

情報紙発行回数：4回

畜産コンサルタント誌の提供冊数：94先 1,128冊

25 豚枝肉格付分析情報提供事業（自主（地方競馬全国協会補助））

食肉卸売市場の協力のもと、豚枝肉格付分析を希望する生産者を対象に、豚枝肉格付データを収集・分析し、その結果に基づき高品質豚肉生産のための情報提供並びに指導を実施しました。

情報提供等対象戸数：47戸

26 経営セミナー事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産生産者に対し、生産性の高い安定した経営を持続的に維持・発展させるための研修会を開催し情報提供することとしていましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

27 女子力発揮支援事業（自主）

畜産に経営参画している女性を対象に、各経営者が抱える課題の抽出、及びその改善支援を行い、総合的な女子力発揮に寄与する各種勉強会の開催を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

イ 畜産経営の人材確保と労力負担の軽減に関する支援

28 獣医師養成確保修学資金貸与事業（補助：農林水産省）

産業動物獣医師の確保育成と獣医療体制の整備を図るため、産業動物獣医師になることを希望する就学資金の共同負担者を伴う獣医学生に対し修学資金を貸与しました。また、過去の貸与者のうち、規定された期間を超えて産業動物獣医師として勤務した貸与者の償還免除を実施しました。

修学資金貸与者数：13名

令和2年度末現在県内に産業動物獣医師として勤務している者：22名

29 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（組合分）（補助：農畜産業振興機構）

臨時ヘルパーの出役活動や、酪農ヘルパーの出役調整などの業務を外部に委託して事務軽減を図る酪農ヘルパー利用組合の取組みに対し、補助金の交付を実施しました。

事業実施利用組合数：4利用組合

30 酪農経営安定化支援ヘルパー事業（協会分）（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパー要員や酪農ヘルパー利用組合による酪農の担い手となる人材の確保と育成を支援したほか、地域の互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能となった際の互助見舞金の交付、就業中の傷害や賠償責任事故の発生に備える各種保険に加入しました。

対象利用組合数：11利用組合

3 1 酪農ヘルパー傷病時等利用互助事業（補助：農畜産業振興機構）

互助制度に加入する酪農従事者が傷病時等により就業不能状態となった際の酪農ヘルパー利用料金の負担軽減を図るため、加入者が出資した互助基金を原資とする互助会を運営し、傷病時利用者の申請により互助見舞金の交付を実施しました。

契約戸数：320戸

加入人数：689人

負担軽減者数：45人

3 2 酪農ヘルパー労働環境整備事業（補助：農畜産業振興機構）

酪農ヘルパーの出役中の事故等に備えるため補償制度（賠償責任保険、臨時ヘルパー傷害保険）を整備し、利用組合が支払う各種保険の加入料について、負担軽減を図るため、補助金の交付を実施しました。

対象利用組合数：10利用組合

3 3 酪農ヘルパー事業円滑化支援事業（特別：円滑化支援基金）

酪農ヘルパー事業の安定的かつ継続的な事業の実施を推進するため、酪農ヘルパーの出役に要する経費の補助や、酪農ヘルパー要員の広域利用に必要な経費について補助金の交付を実施しました。

対象利用組合数：10利用組合

3 4 畜産人材確保育成事業（自主（地方競馬全国協会補助））

畜産農家の雇用の促進を図るため、無料職業紹介事業の実施、農外からの新規参入支援、第三者への経営継承のための就農相談や募集活動、第三者経営継承を行う農協等に対する経営継承に係るコンサルティング活動を実施しました。

広報啓発活動回数：2回

求人情報提供回数：21回

3 5 畜産生産体制支援事業（自主）

畜産生産者の生産活動を支援する体制（ヘルパー等）の設立等を希望する地域に対し、情報提供や指導、アドバイスを行うなど、設立に係るコンサルティングを行ったほか、酪農ヘルパー利用組合の維持を図るため、連絡協議会の設立、及び運営を実施しました。

酪農ヘルパー連絡協議会の設立：1か所

肉用牛ヘルパー設立希望地域への情報提供：1か所

(3) 家畜及び畜産物の安全性確保と理解醸成を図る事業

ア 畜産及び畜産物への理解醸成

36 生産振興対策事業（県産鶏卵販売強化）（補助：群馬県）

県産銘柄卵を含む鶏卵の消費拡大を図るため、銘柄卵の啓発資料を作成しました。なお、たまご消費イベントの開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

作成のための調査：1回

銘柄卵の消費拡大啓発用パンフレット作成部数：500部

37 馬事畜産振興推進事業（受託：馬事畜産振興協議会）

馬事畜産振興協議会が実施する馬事畜産振興事業において、地方競馬の振興を図る取組について、埼玉県畜産会、及び埼玉県浦和競馬組合と連携して本会長名による冠レースを開催し、副賞の授与を行いました。また、地方競馬ファンを対象とした「競馬見学会」を開催しました。

開催日・場所：令和2年11月27日 浦和競馬場

冠レースの概要：第11レース 群馬県畜産協会会長賞競争

副賞授与：1着 2号 スミトアンドチャー 吉井 章騎手 川島豊調教師

38 地方競馬支援対策事業（自主（地方競馬全国協会補助））

参加団体と連携し、地方競馬の振興と県産畜産物の知名度の向上を図るため、ホームページ上において「畜産フェア」を開催しました。また、埼玉県、長野県、栃木県と連携し、ホームページから応募のあった方に対し抽選で、県産ハム・ソーセージと地方競馬啓発資料を送付しました。

開催期間：令和2年11月24日～11月29日

本県参加団体：東毛酪農業協同組合、群馬県食肉品質向上対策協議会、JA 高崎
ハム株式会社、本会 以上4団体

当選者数：70名

39 畜産普及啓発推進事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者を対象に馬事や畜産への理解を醸成するため、県内馬事施設において、馬事畜産振興に係る資料等を配布しました。

配布先：群馬県馬事公苑

配布部数：150部

40 牧場体験交流事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者の親子を対象に、畜産への興味感心と理解を醸成するため、酪農場において、搾乳、飼料給与、畜産物加工などの体験交流の実施を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

4 1 群馬の堆肥普及事業（自主（地方競馬全国協会補助））

一般消費者を対象に、畜産堆肥の有用性について理解を深め利用を促進するとともに、畜産業に対する理解を醸成するため、畜産堆肥の利用を促進するチラシや堆肥生産所在地マップを作成し配布しました。

配布場所：群馬県庁

イ 家畜及び畜産物の安全性確保

4 2 牛疾病検査円滑化推進対策事業（補助：農林水産省）

BSE 対策の有効性を監視し、消費者や生産者の信頼を確保するため、96か月齢以上の特定症状牛等の要件を満たす死亡牛の BSE 検査に要する運賃、検査料の補助金の交付を実施しました。

交付頭数：489 頭

4 3 牛せき柱適正管理推進事業促進費交付業務（受託：日本畜産副産物協会）

日本畜産副産物協会が実施する牛せき柱適正管理推進事業において、特定危険部位である牛せき柱の適正な管理を実施した食肉処理事業者に支払われる促進費を交付する事業について、交付に必要な確認事務等を実施しました。

対象事業者数：4 社

交付件数：64,551 枚

ウ 家畜の悪性疾病による損失対策

4 4 家畜防疫互助基金支援事業（補助：農畜産業振興機構）

家畜伝染病のうち、口蹄疫、牛疫、牛肺疫、アフリカ豚熱（ASF）、豚熱（CSF）が発生した場合に、淘汰した牛、豚の代替畜の導入費用の一部を生産者等が互助補償する全国的な仕組みについて、生産者等に対し本事業の普及啓発、参加手続き事務等を実施しました。

[参加戸数]

牛：658 戸 87,056 頭

豚：158 戸 573,213 頭

エ 農場の生産衛生の強化

45 家畜生産農場衛生対策事業（補助：農林水産省）

生産農場における飼養衛生管理の向上や、ヨーネ病、牛白血病（EBL）や牛ウイルス性下痢・粘膜病（BVD-MD）の感染拡大防止、清浄化のための検査や自主的なとう汰、生産性に影響を及ぼす疾病による損耗防止に向けての取組み、アカバネ病の発生を予防するための組織的なワクチン接種を支援するため、ワクチン接種等の経費について補助金の交付を実施しました。

ヨーネ病淘汰：6頭

EBL検査：1,561頭

駆除剤：0か所

EBL淘汰：0頭

BVD-MD検査：693頭

PI牛淘汰：7頭

BVD-MDワクチン接種：0頭

衛生管理巡回：194回

牛予防液接種：7,361頭

46 群馬県CSF経口ワクチン対策協議会運営事業（受託：群馬県）

豚熱（CSF）ウイルスの全国的な拡散を防ぐため、広域的な防疫帯（ワクチンベルト）を構築するCSF野生イノシシ経口ワクチン緊急散布支援事業において、経口ワクチン散布等を実施する県協議会の事務局運営に係る一部の業務を受託し、事業の推進を図るとともに事業実施に必要な事務等を実施しました。

受託期間：12か月

47 群馬県種鶏場等衛生対策事業（自主）

種鶏場、育成場の衛生管理向上を図るため、鶏のオールアウト後のサルモネラ検査等を実施し、検査に要する経費について補助金の交付を実施しました。

検査数：70検体

48 アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業（繰越実施分）（補助：農畜産業振興機構）

平成31（令和元）年度に実施した、アフリカ豚コレラの国内侵入、及び農場のバイオセキュリティの強化を図るために養豚場の衛生管理区域に野生イノシシ等の侵入防止柵を設置する事業について、平成31（令和元）年度中に実施が困難であった事業の一部について、令和2年度に繰り越し分の補助金を交付しました。

全取組主体数：17団体

全養豚経営体数：173戸

全農場数：302農場

オ 家畜の衛生管理の強化

49 生産振興対策事業（優良はちみつ生産）（補助：群馬県）

県産はちみつの品質向上を図るため、はちみつの抗生物質等の残留検査に必要な経費の一部について補助金の交付を実施しました。

対象検査数：87 検体

50 家畜防疫・衛生指導対策事業（助成：中央畜産会）

家畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実にかつ効率的に実施するため、国家防疫措置に併せて、重要な家畜疾病を対象とした防疫演習、慢性感染症対応、馬伝染性貧血防疫等の自衛防疫活動を推進するとともに、家畜衛生の向上と家畜・畜産物の安全性を確保するため、農場 HACCP 認証に必要な審査員の養成、力量向上、認証取得の導入促進となる推進農場の構築手順の提供等を総合的に実施しました。

防疫演習：県域 1、地域 2 回

白血病対策：9 農場

マイコプラズマ対策：4 戸

伝貧対策：0 頭

HACCP 構築・継続支援：5 農場

HACCP 研修会：1 回

51 馬飼養衛生管理特別対策事業（助成：中央畜産会）

馬関係獣医師の高齢化、偏在化等により脆弱化する馬飼養衛生管理環境に対し、国際化する生産、流通による感染症等のリスクが高まることから、競走馬以外の馬の飼養衛生管理の総合的な整備を図るため、飼養状況、及び衛生管理状況等の調査等の事業を実施しました。

調査対象戸数：58 戸

講習会開催回数：1 回

実習開催回数：1 回

52 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（助成：中央畜産会）

競走馬以外の乗用馬等の馬インフルエンザワクチン、及び繁殖牝馬の馬鼻肺炎ワクチン接種の推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施しました。

ワクチン接種対象戸数：18 戸

ワクチン代助成頭数：311 頭

5 3 育成馬等予防接種推進事業（助成：中央畜産会）

馬飼養形態の集団化と多様化、及びそれに伴う頻繁な移動等による病気の発生についてまん延を防止するため、競争用育成場の馬インフルエンザ、破傷風、日本脳炎、ゲタウイルスワクチン接種を推進し、当該ワクチン接種に要した経費の一部について助成金の交付を実施しました。

接種頭数：143 頭

5 4 農場飼養衛生管理強化推進事業（自主）

家畜生産農場の衛生強化のため、国補助事業の家畜生産農場衛生対策事業に該当しない農場を対象に、民間獣医師等の専門家による農場における衛生指導、牛もしくは豚飼養者が実施する飼養衛生管理の向上のための取組を推進しました。

対象農場数：5 農場

5 5 家畜衛生推進事業（自主）

家畜生産農場衛生対策事業（農林水産省事業）の予防接種に対する補助を行う上で、自衛防疫団体等が円滑に事業を実施できるよう、予防接種に必要な資材の購入、注射に要した費用の請求・支払等の事務を実施しました。

対象自衛防疫団体数：32 団体

5 6 家畜衛生推進事業（公共牧場）（自主）

生産者が家畜保健衛生所を通じて公共牧場に預託した牛に対し、家畜生産農場衛生対策事業（農林水産省事業）の予防接種に対する補助を行う上で、円滑に事業を実施できるよう、予防接種に必要な資材の購入、注射に要した費用の請求・支払等の事務を実施しました。

対象疾病：アカバネ病

実施回数 2 回

対象頭数 367 頭

5 7 地域豚疾病低減対策強化事業（受託：中央畜産会）

中央畜産会が実施する地域豚疾病低減対策強化事業において、養豚場において生産性を阻害する要因となっている疾病を特定し、地域一体となった飼養衛生管理基準に基づいた疾病の発生低減・清浄化を図る事業について、獣医師による農場指導、及び検査を推進しました。

本県は、PRRS（豚繁殖・呼吸障害症候群）を標的疾患として定めており、群馬県が実施する事業と協調を図り疾病対策を推進しました。

委員会開催回数：3 回

対象農場数：32 戸

58 野生獣衛生推進体制促進事業（受託：家畜衛生対策推進協議会）

家畜衛生対策推進協議会が実施する野生獣衛生推進体制促進事業において、家畜衛生関係者を中心とした野生獣被害の情報発信体制を構築する事業について、野生獣対策の推進や鹿についての衛生実態状態を把握し情報発信を行い、畜産農家等の飼養衛生管理に対する意識の向上を図りました。

委員会開催数：3回（うち、1回は研修会併会）

シカの実態調査：20頭

59 畜産GAP推進事業（自主）

畜産GAPに関連する情報の収集や提供や、JGAP審査員補資格保有職員の審査員補有効期限の更新を支援しました。また、研修会を計画していましたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

(4) 家畜の能力向上を促進する事業

60 肉用牛経営安定対策補完事業（補助：農畜産業振興機構）

肉用牛を生産する地域の中核的担い手が、計画的に優良な繁殖雌牛を増頭した場合に増頭実績に応じて奨励金を交付しました。

奨励金交付対象戸数：18戸

奨励金対象頭数：64頭

61 生産振興対策事業（家畜登録促進）（補助：群馬県）

家畜の血統整理や登録・登記を推進するため、有資格者の育成、研修会等への派遣を行いました。

研修会への派遣 1人

研修会の開催 1回 26名(和牛)

62～66 生産振興対策事業（乳牛等改良促進）（補助：群馬県）

生産者の日々の改良成果を競い、選抜し展示することで、今後の改良を促進するために各畜種ごとに開催する「群馬県畜産共進会」について開催を計画していましたが、繁殖和牛の部、肉豚の部については、新型コロナウイルス感染症のまん延により、出品者が集まらず、やむなく開催を中止しました。

また、第15回全日本ホルスタイン共進会九州・沖縄ブロック大会出品のため、出品予定者に対し現地巡回指導を行っていましたが、主催者の判断により開催が中止されました。

[群馬県畜産共進会出品頭数]

乳牛の部：42頭

繁殖和牛の部：開催中止

肉豚の部：開催中止

山羊の部：35頭

第15回全日本ホルスタイン共進会：開催中止

67 生産振興対策事業（和牛全共出品対策事業）（補助：群馬県）

第12回全国和牛能力共進会の出品対策として、出品する候補牛作出の促進、県産牛の能力を実証するための出品候補牛の調査や出品指導等の活動を実施しました。また、研修会等を計画しましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、やむなく開催を中止しました。

会議開催数：6回

68 和牛全共出品対策事業（特別：家畜改良積立金）

第12回全国和牛能力共進会の出品対策のため、出品する候補牛作出の促進や関係組合との調整、県産牛の能力を実証する取組等の活動を実施しました。

指導組合数：9組合

69 育種価評価活用促進事業（特別：家畜改良積立金）

県内で肥育された肉牛の産肉データの6形質を収集し、育種価を解析して広く公表して県内産肉牛の能力向上を図りました。また、その結果を解説する研修会の開催を準備していましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、資料配布での開催としました。

育種価データ数：105,887件

評価頭数：6,056頭

研修会開催数：1回（資料配布による）

70 ゲノミック評価活用推進事業（特別：家畜改良積立金）

ゲノミック評価を活用し、早期に繁殖雌牛候補の能力を把握し、飼養者の雌牛の選抜や保留の判断を補完するとともに高能力雌牛の県内保留を推進するため、遺伝子検査に要する費用の一部について助成金を交付しました。

事業対象頭数：578頭

71 家畜共進会運営強化推進事業（特別：家畜改良積立金）

県域で実施する共進会の円滑な開催を図るため、地域で行う家畜共進会予選等の実施に必要な費用の一部について助成金を交付しました。

対象共進会数：1件

72 和牛高等登録推進事業（特別：家畜改良積立金）

高等登録牛の増頭推進を図り、県内の繁殖雌牛の基盤強化と能力の向上を図るため、受審した対象牛に対し補助金を交付しました。

補助金交付頭数：24頭

73 肉用牛産肉能力平準化促進事業（受託：家畜改良事業団）

家畜改良事業団が実施する肉用牛産肉能力平準化促進事業において、家畜改良事業団が所有する種雄牛と県内で飼養される雌牛から計画的に候補種雄牛を生産・取得するため、候補種雄牛と県内で飼養される雌牛とで行われる調整交配の手配、及び検定用調査牛の取りまとめを実施しました。

調整交配の手配頭数：63頭

生産子牛頭数：50頭

74 乳牛生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

乳牛の生産振興、及び活用支援のため、乳牛生産者を対象として開催する共進会等の開催を支援しました。

対象共進会：1回

全国ホルスタイン共進会巡回指導：1回

75 和牛生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

和牛の生産振興、及び活用を図るため、和牛生産者等を対象に、共進会等の開催を支援することを検討していましたが、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、共進会の開催は中止されました。

76 肉豚生産活用支援事業（自主（地方競馬全国協会補助））

肉豚の生産振興、及び活用を図るため、肉豚生産者等を対象に、共進会等の開催を支援することを検討していましたが、新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、共進会の開催は中止されました。

77 山羊生産活用推進事業（自主（地方競馬全国協会補助））

山羊の生産振興、及び活用を図るため、山羊生産者を対象に、共進会、及び交換会等の開催を支援しました。

山羊共進会開催数：1回

情報交換会開催数：1回

78 家畜共進会褒賞交付事業（自主）

畜産業の振興と家畜改良の促進を図るため、地区、及び地域で実施する畜産共進会の上位出品畜に対し褒賞を授与しました。

褒賞を授与した共進会数：4共進会

79 農林水産祭参加事業（自主）

本会が実施する群馬県畜産共進会（乳牛の部、繁殖和牛の部）の農林水産祭への参加手続きを行い、農林水産大臣賞を授与いただくための事務等を行いました。なお、群馬県畜産共進会（繁殖和牛の部）については、新型コロナウイルス感染症まん延による出品者不足のため開催は中止されたため、申請には至りませんでした。

群馬県畜産共進会（乳牛の部） 2点

80 生産基盤拡大加速化事業（受託：農畜産業振興機構）

農畜産業振興機構が実施する生産基盤拡大加速化事業において、輸出の拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき繁殖雌牛を増頭した取組主体の構成員に対し、奨励金を交付する事務を実施しました。

対象畜産クラスター協議会数：6協議会

対象戸数：103戸

対象頭数：433頭

【収益事業1】畜産に関する収益事業

(1) 家畜登録団体からの業務受託に関する事業

81～**86** 家畜登録事業（家畜登録：4畜種、6事業）

登録申し込みのあった家畜（乳牛、和牛、豚、山羊）の個体の確認、体型・特徴の記録、DNA検査のための試料の採取、血統の確認、登録料の代行収受、登録手続、登録証の送付等を実施しました。

	登録・登記 審査・検定	調査・検査 移動証明	遺伝子型検査 (事業団)
乳牛	4,426頭	1,378頭	
和牛	8,236頭	2,556頭	1,578頭
種豚	331頭	1,194頭	
山羊	54頭	15頭	

【その他の事業1】畜産の振興を図る事業

(1) 畜産団体からの事務受託等に関する事業

87～**94** 団体事務受託事業（団体事務受託：8団体）

事務受委託契約に基づき団体の事務を受託し、受託団体の事務等を実施しました。

- ①群馬県和牛改良組合連絡協議会
- ②群馬県乳牛改良協会
- ③群馬県養豚協会
- ④群馬県養鶏協会
- ⑤群馬県種鶏孵卵協会
- ⑥群馬県養蜂協会
- ⑦群馬県畜産技術連盟
- ⑧群馬県家畜人工授精師協会

(2) その他の事業

「廃棄物の処理と清掃に関する法律」に基づく家畜の死体処理に必要な産業廃棄物管理票（マニフェスト）を作成し販売するとともに、畜産に関する情報提供、畜産に関する印刷物の販売等、本会が実施する事業に付随する畜産の振興を図るための事業を行いました。

4 事業報告書の附属明細書について

令和2年度事業報告においては、一般社団法人、及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する、事業報告の内容を補足する重要な事項はないため事業報告の附属明細書はありません。